5 特別管理産業廃棄物の処理等

2 特別管理産業廃棄物の処分等 (5.4.1)

特別管理産業廃棄物の種類	処理施設の名称等	所在地等

注）上記については、積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。
尚、受注者の提示する施設と異なる場合においても、設計変更の対象としない。

3 ＰＣＢを含む機器類 (5.4.3)

引渡しを要する機器類
・
・
・
・

注）照明器具安定器にＰＣＢが使用されている場合、安定器を本体より分離して金属箱に収納し表示を付して建物管理者に引き渡すこと。(報告書共)

4 ＰＣＢ含有シーリング材 (5.4.4)

ＰＣＢ含有分析調査
・第一次判定
現場にてサンプルを採取し、シーリング材種及び分析の要否を判定する。
採取箇所数 （ 箇所）
採取箇所 ※図示 ・
・第二次判定
専門分析機関にてＰＣＢ含有量の分析を行う。
分析個数 （ 箇所）
撤去方法
・「標準施工要領書(日本ｼｰﾘﾝｸﾞ工事業協同組合連合会/日本ｼｰﾘﾝｸﾞ材工業会)」による。
・
撤去範囲 ※図示 ・

5 特殊な建設副産物の回収及び処分 (5.5.1)

回収又は処分を行う特殊な建設副産物の種類	対象機器名称	回収業者又は処分場の名称等	保管場所・処分場の所在地等
フロン			
ハロン			
イオン化式感知器			
六ふっ化硫黄(SF6)ｶﾞｽ			

注）上記については、積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。
尚、受注者の提示する施設と異なる場合においても、設計変更の対象としない。

6 アスベスト含有建材の除去等

① 用語の定義 (6.1.2)

アスベスト含有建材とは、アスベスト含有量が、労働安全衛生法及び石綿障害予防規則等に規定する含有量を超えるものとする。

② 作業主任者 (6.2.2)

アスベスト含有建材の除去に当たっては、石綿作業主任者技能講習会又は平成18年度3月以前の特定化学物質等作業主任者技術講習会を終了した者のうちから選任する。

③ 施工調査 (6.1.3)

・ 行う ⊙行わない
分析方法は、「建材中の石綿含有率の分析方法について」(厚生労働省労働基準局安全衛生部化学物質対策課長通達 平成18年8月21日 基安化発第0821001号)による。
定量分析は、分析方法に基づくエックス線回析分析法による定量分析を行う。
分析対象
・材料名( ) 採取場所( )
・定性分析(試料数:) ・定量分析(試料数:)
・材料名( ) 採取場所( )
・定性分析(試料数:) ・定量分析(試料数:)
・材料名( ) 採取場所( )
・定性分析(試料数:) ・定量分析(試料数:)
・材料名( ) 採取場所( )
・定性分析(試料数:) ・定量分析(試料数:)
・材料名( ) 採取場所( )
・定性分析(試料数:) ・定量分析(試料数:)
・材料名( ) 採取場所( )
・定性分析(試料数:) ・定量分析(試料数:)

4 アスベスト含有吹付け材の除去 (6.3.2)

処理を行う吹付けアスベストの仕様等

材 料 名	厚さ(mm)	処理を行う範囲	数量(㎡)
		※図示 ・	
		※図示 ・	
		※図示 ・	

処理工法
※除去工法 ・封じ込め工法
吹付けアスベストの調査等
※行う

5 アスベスト含有吹付け材の粉塵濃度測定及び測定方法 (改9.1.1)

アスベスト粉塵濃度測定等 ・行う ・行わない
測定室（ ）

アスベスト粉塵濃度測定

適用	測定時期	測定名称	測定場所	測定点(各施工箇所ごと)	備考
・	処理作業前	測定１	処理作業室内	各２点又は３点	注１
		測定２	調査対象室外部の付近	計２点	大気
・	処理作業中	測定３	処理作業室内	各２点又は３点	注１
		測定４	負圧・除塵装置の排出吹出し口	出口吹出し風速1m/sec以下の位置各2点	－
		測定５	処理作業室外	４方向各１点(敷地境界)	－
・	処理作業後(シート養生中)	測定６	処理作業室内	各２点	－
・	処理作業後シート撤去後１周間以降	測定７	処理作業室内	各２点又は３点	注１
		測定８	調査対象室外部の付近	計２点	大気

注１ 各施工箇所ごとの室面積が50㎡以下までは２点、300㎡以下までは３点とする。300㎡を超えるものは、監督員と協議する。

アスベスト粉塵濃度測定方法

名称 / 項目	測定３	測定１，２，４，６，７，８	測定５
計数機器	位相差顕微鏡		
ﾒﾝﾌﾞﾚﾝﾌｨﾙﾀの直径	25mm		47mm
試料の吸引流量	1ℓ/min	5ℓ/min	10ℓ/min
試料の吸引時間	5min	120min	240min
試料の透明化	アセトン-トリアセチン法又はシュウ酸ジメチル法		
計数条件	総アスベスト繊維数200本又は視野数50視野		
計数アスベスト	直径3μm未満、長さ5μm以上、長さと直径比3:1以上		
定量限界	50f/ℓ	0.5f/ℓ	0.3f/ℓ

6 吹付けアスベストの処理方法

※密封処理(二重袋梱包)
隔離養生に用いたシート、使用した使い捨て保護衣、高性能真空掃除機フィルタ、除塵機フィルタ等も密封処理を行う。
※セメント固化をしない ・セメント固化をする

7 アスベスト含有保温材等の除去 (6.4.2)

工法 ・手ばらし ・手ばらし以外
「手ばらし工法」の除去は『アスベスト含有吹付け材の除去』を適用する。
「手ばらし以外工法」の除去は『アスベスト含有成形板の除去』を適用する。

⑧ アスベスト含有成形板の除去 (6.5.2)

処理を行うアスベスト含有成形板の仕様等

材 料 名	厚さ(mm)	処理を行う範囲	数量(㎡)
石綿珪酸ｶﾙｼｳﾑ板	6	※図示 ・	
		※図示 ・	
		※図示 ・	
		※図示 ・	
		※図示 ・	
		※図示 ・	
		※図示 ・	
		※図示 ・	
		※図示 ・	
		※図示 ・	
		※図示 ・	
		※図示 ・	

処理工法
※手ばらし
施工調査
・行う ・行わない

⑨ アスベスト含有成形板の粉塵濃度測定及び測定方法

アスベスト粉塵測定 ・行う ⊙行わない

アスベスト粉塵濃度測定

適用	測定時期	測定名称	測定場所	測定点(各施工箇所ごと)	備考
・	作業前	測定１	処理作業室外	４方向各１点(敷地境界)	
・	作業中	測定２	処理作業室外	４方向各１点(敷地境界)	
・	処理作業後	測定３	処理作業室外	４方向各１点(敷地境界)	

測定方法はアスベスト含有吹付け材のアスベスト粉塵濃度測定方法の「測定５」による。

⑩ アスベスト成形板の処理等

シート等で覆うなどの飛散防止措置を講ずる。

（株）イムラ設計事務所	H25/04/01	検	作
静岡県立総合病院管理課		図	図
平成27年度 静岡県立総合病院 ６Ｃ病棟患者共用便所改修工事			図番 A-_8
日付 平成27年_2月27日		図名	解体特記仕様書（２）